

## ◎ 普及奨励事項

### ○優良品種

1	水稲新品種候補「空育181号」	1
2	あずき新品種候補「十育164号」	4
3	ばれいしょ新品種候補「HP07」	8
4	てんさい新品種候補「KWS 2K314」	11
5	いちご新品種候補「空知35号」	14
6	とうもろこし(サイレージ用)新品種候補「北交88号」	17
7	とうもろこし(サイレージ用)新品種候補「P8025(X80A397)」	20
8	シロクロバ新品種候補「AberPearl」	22
9	シロクロバ新品種候補「GC158」	24

## ◎ 普及推進事項

### ○優良品種

1	たまねぎ新品種候補「北見交65号」	27
---	-------------------	----

### ○推進技術

#### —畜産部会—

1	黒毛和種および交雑種去勢牛の育成・肥育一貫飼養における牧草・とうもろこしサイレージ給与技術	30
2	牧草サイレージのTDN推定における過小評価要因の解明と推定式の改良	33
3	牧草サイレージの揮発性塩基態窒素含量推定方法	35
4	地下茎型イネ科草種に対応したチモシー採草地の植生改善技術と地域における植生改善推進方法	38

#### —農業環境部会—

1	移植たまねぎ安定生産のための窒素分施肥技術	41
---	-----------------------	----

#### —病虫部会—

1	てんさいの西部萎黄病の発生生態と媒介虫の越冬抑制による病害低減技術	44
---	-----------------------------------	----

#### —生産システム部会—

1	仕訳が異なる青色申告決算書に対応した農業所得の解析手法	47
---	-----------------------------	----

## ◎ 指導参考事項

#### —作物開発部会—

1	りんごの品種特性	51
2	りんご雪害回避のための整枝法	54

#### —花・野菜部会—

1	たまねぎ直播栽培における収量安定化方策	57
2	やまのいも新品種「きたねばり」の特性と活用方策	60
3	赤肉メロン「北かれん」の高品質栽培技術	63
4	メロンのハウス抑制作型におけるペーパーポット苗直接定植技術	66

5	切り花ダリアの新しい切り前と品質保持技術	68
	<b>一畜産部会一</b>	
1	初産次高泌乳牛における一乳期一群飼養のTDN給与水準	71
2	豚および鶏に対すとうもろこし子実主体サイレージの飼料特性	74
3	北海地鶏Ⅱ種鶏の自然交配法による安定的な素雛生産	77
4	高繁殖能力初産母豚における授乳期飼料の栄養水準	79
5	酪農場における牛白血病ウイルス伝播のリスク要因と防止対策	82
6	SPF豚農場における豚サーコウイルス2型ワクチン接種方法とその効果	84
7	採卵成績予測による黒毛和種受精卵ドナー牛選定技術	87
8	オーチャードグラス、ペレニアルライグラス混播導入による リードカナリーグラス草地の改善効果	90
9	飼料用とうもろこしにおける畦上被覆マルチ栽培の特徴	93
	<b>一過年度 追記一</b>	
1	スタックサイロの基盤整備技術とサイレージ調製技術 (26年追記)	96
2	畜産地帯における野生鳥類の生息実態と病原微生物保有状況及び畜産農場の 防鳥対策 (26年追記)	99
	<b>一農業環境部会一</b>	
1	草地造成・更新時におけるリン酸施肥量の新しい算出法 (補遺)	102
2	早春まき施設野菜収穫後の土壌残存および残渣由来窒素推定による施肥対応	105
3	エチレンを用いた加工用馬鈴しょの萌芽抑制による高品質貯蔵技術 (補遺)	109
4	高窒素成分肥料の利用による水稻側条施肥の省力化	111
5	火山性土壌における直播タマネギの生育を促進させるリン酸の播種条下局所施用 技術	114
6	露地春まきねぎに対する被覆尿素肥料「セラコートR」の施用効果	117
	<b>一病虫部会一</b>	
1	平成27年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫	120
2	<i>Microdochium nivale</i> による秋まき小麦の赤かび病と葉枯症の防除対策 …(標題のみ)	
3	ジャガイモシストセンチュウ発生ほ場における密度推定のための省力的な 土壌サンプリング法	130
4	ネグサレセンチュウおよびネコブセンチュウの簡易診断技術	133
5	たまねぎの灰色腐敗病に対する多発回避のための効率的防除対策	136
6	アスパラガスのツマグロアオカスミカメに対する総合防除対策	139
7	施設栽培ほうれんそうにおけるハウレンソウケナガコナダニの生態を利用した 被害低減対策	142
	<b>一生産システム部会一</b>	
1	子実用とうもろこしの田畑輪換圃(泥炭土)における機械収穫・栽培の実証 及び経済性評価	145
2	北海道の田畑輪換における水稻乾田直播栽培の前年整地体系による作業分散	148

## ○除草剤

### —水稲（生産システム部会）—

<過年度指導参考事項 未掲載分>

- (1) 稚苗移植栽培における「KUH-133フロアブル（旧SB-599フロアブル）」  
（H27 新規、H28 砂壤土、SU-Rアゼナ、SU-Rホタルイ）……………151
- (2) 稚苗移植栽培における「KYH-0901フロアブル」（H27 砂壤土、オモダカ拡大、H28ミ  
ズアオイ、コウキヤガラ拡大）……………151
- (3) 稚苗移植栽培における「NC-640-1kg粒」（H27 新規、SU-Rアゼナ、H28 砂壤土、オモ  
ダカ、ミズアオイ拡大）……………151
- (4) 稚苗移植栽培における「NC-641-1kg粒」（H27 新規、SU-Rアゼナ、H28 砂壤土、オモ  
ダカ、ミズアオイ拡大）……………152
- (5) 稚苗移植栽培における「HOK-1002フロアブル」（H27 砂壤土拡大）……………152
- (6) 稚苗移植栽培における「HOK-1101フロアブル」（H27 処理時期、オモダカ拡大）……………152
- (7) 稚苗移植栽培における「NC-626フロアブル」（H27 砂壤土拡大）……………152
- (8) 稚苗移植栽培における「BAH-1103-1kg粒」（H27 砂壤土、ヒルムシロ拡大）……………153
- (9) 稚苗移植栽培における「MAT-159ジャンボ（少量散布）」（H27 処理時期拡大）……………153
- (10) 稚苗移植栽培における「NC-619EW乳」（H27 砂壤土拡大）……………153
- (11) 稚苗移植栽培における「KUH-104-1kg粒」（H27 ウリカワ、ヒルムシロ、セリ拡大）……………153
- (12) 稚苗移植栽培における「KUH-072Kフロアブル」（H24 新規、H25 砂壤土拡大）……………154

<平成28年指導参考事項 未登録剤のため題名のみ>

- (1) 稚苗移植栽培における「KUH-133フロアブル（旧SB-599フロアブル）」（H28 エゾノサ  
ヤヌカグサ、オモダカ拡大）
- (2) 稚苗移植栽培における「KYH-0901フロアブル」（H28 エゾノサヤヌカグサ拡大）
- (3) 稚苗移植栽培における「BCH-122フロアブル」（H28 オモダカ、ミズアオイ拡大）
- (4) 稚苗移植栽培における「KUH-123-0.25キロ粒」（H28 新規、SU-Rアゼナ）
- (5) 稚苗移植栽培における「KYH-1402-1キロ粒」（H28 新規、SU-Rアゼナ）
- (6) 稚苗移植栽培における「KYH-1301フロアブル」（H28 砂壤土拡大、エゾノサヤヌカ  
グサ、オモダカ、ミズアオイ、SU-Rアゼナ、コウキヤガラ拡大）
- (7) 稚苗移植栽培における「MIH-122フロアブル」（H28 処理時期、砂壤土、エゾノサヤ  
ヌカグサ、オモダカ、ミズアオイ拡大）
- (8) 稚苗移植栽培における「MIH-131フロアブル」（H28 オモダカ拡大）
- (9) 稚苗移植栽培における「MIH-142フロアブル」（H28 新規、SU-Rアゼナ）
- (10) 稚苗移植栽培における「OAT-0501フロアブル」（H28 処理時期拡大）
- (11) 稚苗移植栽培における「SL-0401（H）-1キロ粒」（H28 新規、コウキヤガラ）
- (12) 稚苗移植栽培における「S-9477フロアブル」（H28 砂壤土拡大）

－畑作（作物開発部会）－

＜平成28年指導参考事項分＞

- (1) てんさいに対する除草剤「ALH-0831乳剤(セレクト乳剤)」の実用化  
(雑草葉齢の拡大) .....155

＜過年度指導参考事項 未掲載分＞

- (1) 春まき小麦に対する除草剤「HSW-062フロアブル(ガルシアフロアブル)」の  
実用化(27年) .....157
- (2) 菜豆に対する除草剤「AC-263液剤(パワーガイザー)」の実用化(畦間)(27年) ...159
- (3) てんさい(直播)に対する除草剤「HMB0901フロアブル(ベタハーブ  
フロアブル)」の実用化(27年) .....161
- (4) 大豆に対する除草剤「NM-536-P乳剤」の実用化(24年) .....163
- (5) 大豆に対する除草剤「NC-360フロアブル(ポルトフロアブル)」の実用化  
(少水量)(23年) .....165

＜平成28年指導参考事項未登録剤(題名のみ)＞

- (1) 秋まき小麦に対する除草剤「SL-1201フロアブル」の実用化
- (2) 秋まき小麦に対する除草剤「SYJ-100乳剤(ホクサ-乳剤)」の実用化(水量拡大)
- (3) 大麦(春まき)に対する除草剤「SYJ-100乳剤(ホクサ-乳剤)」の実用化
- (4) 大豆に対する除草剤「SL-122顆粒水和剤(ワックスWG)」の実用化(使用時期の拡大)
- (5) 菜豆に対する除草剤「BAS-656乳剤(フィールドスターP)」の実用化
- (6) ばれいしょに対する除草剤「S-482顆粒水和剤(フルミオWDG)」の実用化
- (7) てんさい(直播)に対する除草剤「フェンメチイファム乳剤(ベクター乳剤)」の実用化  
(使用時期の拡大)

－畑作関係マイナー作物（作物開発部会）－

＜過年度指導参考事項 未掲載分＞

- (1) かのこそうに対する除草剤「ALH-0831乳剤(セレクト乳剤)」の実用化(27年) .....167
- (2) なたねに対する除草剤「Hoe-866液剤(バスタ液剤)」の実用化(27年) .....169

＜平成28年指導参考事項未登録剤(題名のみ)＞

- (1) 食用亜麻に対する除草剤「DCMU水和剤(ダイロン)」の実用化
- (2) おけらに対する除草剤「NP-55乳剤(ナブ乳剤)」の実用化

－園芸（花・野菜部会）－

＜過年度指導参考事項 未掲載分＞

- (1) だいこんに対する除草剤「NC-360フロアブル」(3~6葉期)の実用化(24年) ...171
- (2) だいこんに対する除草剤「NC-360フロアブル」(6~8葉期)の実用化(24年) ...172
- (3) たまねぎに対する除草剤「ANK-533(改)乳剤」(高水量への拡大)の実用化(26年) ...173

- (4) たまねぎに対する除草剤「NP-55乳剤」(6~8葉期)の実用化(26年) .....174
- (5) にんじんに対する除草剤「NP-55乳剤」(6~8葉期)の実用化(26年) .....175
- (6) たまねぎに対する除草剤「NK-1101水和剤」の実用化(27年) .....176

<平成28年指導参考で未登録剤、題名のみ>

- (1) アスパラガスに対する除草剤「AH-01液剤」の実用化

○生育調節剤

(本年なし)

○殺菌剤

<平成28年指導参考分>

- (1) 水稲のいもち病に対するイソチアニル水和剤DFの効果 .....177
- (2) 水稲のいもち病に対するシアントラニリプロール・イソチアニル粒剤の効果 .....179
- (3) 水稲のいもち病に対するシアントラニリプロール・チアジニル粒剤(播種時覆土前処理専用剤)の効果 .....181
- (4) 水稲のいもち病に対するシアントラニリプロール・チアジニル粒剤(播種時覆土前処理専用剤)(処理法変更:成苗)の効果 .....183
- (5) 水稲のいもち病に対するスピノサド・フィプロニル・オリサストロビン粒剤の効果 .....185
- (6) 水稲のいもち病に対するスピノサド・フィプロニル・オリサストロビン粒剤(処理法変更)の効果 .....187
- (7) 水稲のいもち病に対するスピノサド・フィプロニル・オリサストロビン粒剤(処理法変更:成苗)の効果 .....189
- (8) 小麦の赤かび病(ニバーレ菌)に対するイミノクタジン酢酸塩液剤の効果 .....191
- (9) 小麦の赤かび病(ニバーレ菌)に対するイミノクタジン酢酸塩・チオファネートメチル水和剤Fの効果 .....193
- (10) 小麦の赤かび病(DON濃度低減)に対するイミノクタジン酢酸塩液剤の効果 .....194
- (11) 小麦の赤かび病(DON濃度低減)に対するイミノクタジン酢酸塩・チオファネートメチル水和剤Fの効果 .....196
- (12) 小麦の赤かび病(DON濃度低減)に対するチオファネートメチル水和剤の効果 .....198
- (13) 小麦の赤かび病(DON濃度低減)に対するチオファネートメチル水和剤(少量散布)の効果 .....200
- (14) 小麦の赤かび病(DON濃度低減)に対するテブコナゾール水和剤Fの効果 .....202
- (15) 小麦の赤かび病(DON濃度低減)に対するテブコナゾール水和剤F(少量散布)の効果 .....205
- (16) 小麦の赤かび病(DON濃度低減)に対するメトコナゾール水和剤の効果 .....207
- (17) 菜豆のかさ枯病に対する銅(塩基性硫酸銅)水和剤Fの効果 .....208
- (18) ばれいしょの粉状そうか病に対するアミスルブロム粉剤の効果 .....210

(19) ばれいしょの菌核病に対するフルアジナム水和剤Fの効果	212
(20) ばれいしょ塊茎腐敗(疫病)に対するエタボキサム水和剤Fの効果	214
(21) てんさいの根腐病に対するフラメトピルDF(育苗ポット灌注)の効果	216
(22) てんさいの葉腐病に対するテブコナゾール水和剤Fの効果	219
(23) キャベツの株腐病に対するピラクロストロビン・ボスカリド水和剤DFの効果	221
(24) キャベツの株腐病に対するボスカリド水和剤DFの効果	222
(25) ねぎの黒腐菌核病に対するペンチオピラド水和剤Fの効果	223
(26) ねぎのリゾクトニア葉鞘腐敗病に対するトルクロホスメチル粉剤の効果	224
(27) たまねぎの白斑葉枯病に対するフルアジナム水和剤F(少量散布)の効果	226
(28) たまねぎの白斑葉枯病に対するペンチオピラド・TPN水和剤Fの効果	228
(29) トマトの葉かび病に対するピラクロストロビン・ボスカリド水和剤DFの効果	229
(30) きゅうりのべと病に対するエタボキサム水和剤Fの効果	230
(31) きゅうりのうどんこ病に対するピリオフェノン水和剤Fの効果	231
(32) きゅうりの褐斑病に対するフルジオキシニル水和剤Fの効果	232
(33) かぼちゃの果実斑点細菌病に対する硫黄・銅水和剤の効果	234
(34) かぼちゃの疫病に対するシモキサニル・ベンチアバリカルブイソプロピル 水和剤DFの効果	236
(35) かぼちゃの黒斑病に対するTPN水和剤Fの効果	238
(36) メロンのうどんこ病に対するパチスル アミロリクエファシエンス水和剤の効果	240
(37) 食用ゆりのりん茎さび症に対するフルアジナム水和剤の効果	241

<過年度未掲載分>

(1) 大豆のべと病に対するマンゼブ・メタラキシルM水和剤DFの効果	243
(2) 小豆の茎疫病に対するマンゼブ・メタラキシルM水和剤DFの効果	245
(3) ばれいしょの黒あざ病に対するペンフルフェン水和剤Fの効果	247
(4) ばれいしょの黒あざ病に対するペンフルフェン水和剤F(処理法変更)の効果	249
(5) ばれいしょの疫病に対するフルアジナム水和剤F(濃度変更)の効果	251
(6) てんさいの葉腐病に対するトリフロキシストロビン水和剤Fの効果	253
(7) たまねぎの灰色腐敗病に対するメトコナゾール水和剤Fの効果	255
(8) たまねぎの白斑葉枯病に対するメトコナゾール水和剤F(15日間間隔)の効果	257
(9) いちごの疫病に対するクロルピクリンくん蒸剤(クロルピクリン錠剤)の効果	259
(10) にらの白斑葉枯病に対するペンチオピラド水和剤Fの効果	261

<平成28年指導参考で未登録、題名のみ>

- (1) 小麦の赤かび病(ニバーレ菌)に対するジエトフェンカルブ・ベノミル水和剤  
(未登録)の効果
- (2) 小麦の赤かび病(DON濃度低減)に対するジエトフェンカルブ・ベノミル水和剤  
(未登録)の効果
- (3) 菜豆の灰色かび病に対するフルオピラム水和剤F(未登録)の効果

- (4) ばれいしょの軟腐病に対する銅(塩基性硫酸銅)(26.9%(Cu 14.8%))水和剤F(未登録)の効果
- (5) ばれいしょの疫病に対するオキサチアピプロリン水和剤F(未登録)の効果
- (6) てんさいの褐斑病に対するテブコナゾール・マンゼブ水和剤(未登録)の効果
- (7) てんさいの褐斑病に対するフェンブコナゾール・マンゼブ水和剤(未登録)の効果
- (8) ほうれんそうのべと病に対するピカルブトラゾクス水和剤F(未登録)の効果
- (9) メロンのべと病に対するピカルブトラゾクス水和剤F(未登録)の効果

## ○殺虫剤

<平成28年指導参考事項分>

- (1) 水稻のイネドロオイムシに対するクロラントラニプロール・アミスルプロム水和剤DF(成苗)の効果 ……………263
- (2) 水稻のイネドロオイムシに対するクロラントラニプロール・ピメトロジン粒剤(処理時期変更)の効果 ……………264
- (3) 水稻のイネドロオイムシに対するシアントラニプロール粒剤(0.75%)(処理時期変更)の効果 ……………265
- (4) 水稻のイネドロオイムシに対するシアントラニプロール粒剤(0.75%)(処理法変更:成苗)の効果……………266
- (5) 水稻のイネドロオイムシに対するシアントラニプロール・イソチアニル粒剤の効果 ……………268
- (6) 水稻のイネドロオイムシに対するシアントラニプロール・イソチアニル粒剤(処理法変更:成苗)の効果 ……………269
- (7) 水稻のイネドロオイムシに対するシアントラニプロール・ピメトロジン水和剤DF(処理法変更:成苗)の効果 ……………270
- (8) 水稻のヒメトビウンカに対するクロラントラニプロール・ジノテフラン粒剤(処理法変更:成苗)の効果……………271
- (9) とうもろこしのアブラムシ類に対するクロチアニジン水溶剤の効果 ……………273
- (10) とうもろこしのアブラムシ類に対するジノテフラン水溶剤SGの効果 ……………275
- (11) とうもろこしのアブラムシ類に対するピリフルキナゾン水和剤DFの効果 ……………277
- (12) 大豆のジャガイモヒゲナガアブラムシに対するシアントラニプロール水和剤F(10.3%)の効果 ……………279
- (13) 大豆のマメシクイガに対するシアントラニプロール水和剤F(10.3%)の効果 ……………280
- (14) 小豆のアブラムシ類に対するクロチアニジン水溶剤の効果……………281
- (15) 菜豆のタネバエに対するチアメトキサム・フルジオキソニル・メタラキシルM水和剤の効果 ……………283
- (16) ばれいしょのジャガイモヒゲナガアブラムシに対するシアントラニプロール水和剤F(10.3%)の効果 ……………285
- (17) ばれいしょのモモアカアブラムシに対するシアントラニプロール水和剤F(10.3%)の効果 ……………287

(18) ばれいしょのワタアブラムシに対するプロチオホス乳剤の効果	289
(19) てんさいのモモアカアブラムシに対するプロチオホス乳剤の効果	291
(20) だいこんのキスジトビハムシに対するシアントラニプロール水和剤F (10.3%) の効果	293
(21) はくさいのコナガに対するシアントラニプロール水和剤F (18.7%) の効果	295
(22) はくさいのヨトウガに対するシアントラニプロール水和剤F (10.3%)の効果	297
(23) キャベツのコナガに対するシアントラニプロール水和剤F (18.7%)の効果	298
(24) ブロッコリーのアブラムシ類に対するシアントラニプロール水和剤F (18.7%)の 効果	299
(25) ブロッコリーのモモアカアブラムシに対するクロラントラニプロール・ チアメトキサム水和剤F (処理時期変更) の効果	300
(26) レタスのモモアカアブラムシに対するクロラントラニプロール・ チアメトキサム水和剤Fの効果	302
(27) レタスのモモアカアブラムシに対するシアントラニプロール水和剤F (18.7%)の 効果	304
(28) ほうれんそうのアシグロハモグリバエに対するスピノサド水和剤DFの効果	306
(29) ほうれんそうのハウレンソウケナガコナダニに対するME P乳剤の効果	308
(30) ねぎのネギアザミウマに対するシアントラニプロール水和剤F (10.3%) の効果	309
(31) なすのモモアカアブラムシに対する還元澱粉糖化物液剤の効果	310
(32) なすのモモアカアブラムシに対するヒドロキシプロピルデンブレン液剤の効果	312
(33) トマトのオンシツコナジラミに対するシアントラニプロール水和剤Fの効果	314
(34) ピーマンのモモアカアブラムシに対するシアントラニプロール粒剤(0.5%) の効果	316
(35) ピーマンのモモアカアブラムシに対するニテンピラム粒剤の効果	318
(36) きゅうりのワタアブラムシに対するシアントラニプロール粒剤(0.5%) の効果	320
(37) きゅうりのワタアブラムシに対するニテンピラム粒剤(処理時期変更) の効果	322
(38) すいかのハダニ類に対するプロピレングリコールモノ脂肪酸エステル・ポリオキ シン複合体水和剤の効果	324
(39) りんごのモモシンクイガに対するシアントラニプロール水和剤F (10.2%)の効果	326

<過年度未掲載分>

(1) 水稻のイネドロオイムシに対するシアントラニプロール水和剤DFの効果	327
(2) 水稻のイネドロオイムシに対するシアントラニプロール・ピメトロジン 水和剤DFの効果	329
(3) 小麦のアブラムシ類に対するアセタミプリド水溶剤 (濃度変更) の効果	331
(4) 小麦のムギヒゲナガアブラムシに対するアセタミプリド液剤の効果	333
(5) とうもろこしのカメムシ類に対するジノテフラン水溶剤SGの効果	335
(6) 小豆のアズキノメイガに対するスピネトラム水和剤Fの効果	337
(7) さやえんどうのナモグリバエに対するクロラントラニプロール水和剤Fの効果	339
(8) さやえんどうのナモグリバエに対するスピネトラム水和剤の効果	341
(9) ばれいしょのワタアブラムシに対するアセタミプリド液剤の効果	343



(10) だいこんのキスジトビハムシに対するジノテフラン水溶剤SGの効果	345
(11) にんじんのヨトウガに対するシペルメトリン水和剤DFの効果	347
(12) キャベツのモンシロチョウに対するシペルメトリン水和剤DFの効果	349
(13) チンゲンサイのキスジノミハムシに対するアセタミプリド粒剤の効果	351
(14) ほうれんそうのアシゲロハモグリバエに対するスピネトラム水和剤Fの効果	353
(15) ほうれんそうのシロオビノメイガに対するスピネトラム水和剤Fの効果	355
(16) たまねぎのネギアザミウマに対するスピネトラム水和剤Fの効果	357
(17) メロンのコオロギ類に対するイソキサチオン粒剤(処理量変更)の効果	359
(18) アスパラガスのツマグロアオカスミカメに対するクロチアニジン水溶剤の効果	361
(19) アスパラガスのツマグロアオカスミカメに対するジノテフラン水溶剤SGの効果	363
(20) アスパラガスのツマグロアオカスミカメに対するペルメトリン乳剤の効果	365
(21) イネ科牧草のアワヨトウに対するMEP乳剤の効果	367
(22) なたねのアブラムシ類に対するアセタミプリド水溶剤の効果	369

<平成28年指導参考で未登録、題名のみ>

- (1) 小麦のアブラムシ類に対するクロチアニジン水溶剤(未登録)の効果
- (2) とうもろこしのアブラムシ類に対するスルホキサフロル水和剤DF(未登録)の効果
- (3) とうもろこしのアブラムシ類に対するスルホキサフロル水和剤F(未登録)の効果
- (4) 小豆のマメホソクチゾウムシに対するMEP乳剤(未登録)の効果
- (5) 小豆のマメホソクチゾウムシに対するクロチアニジン水溶剤(未登録)の効果
- (6) 小豆のマメホソクチゾウムシに対するシペルメトリン水和剤DF(未登録)の効果
- (7) 菜豆のインゲンマメゾウムシに対するビフェントリン水和剤(未登録)の効果
- (8) ばれいしょのジャガイモヒゲナガアブラムシに対するニテンピラム粒剤(未登録)の効果
- (9) ばれいしょのワタアブラムシに対するニテンピラム粒剤(未登録)の効果
- (10) てんさいのモモアカアブラムシに対するスピロトラマト水和剤F(未登録)の効果
- (11) てんさいのモモアカアブラムシに対するピリフルキナゾン水和剤DF(未登録)の効果
- (12) ブロッコリーのネギアザミウマに対するフロメトキン水和剤(未登録)の効果
- (13) ほうれんそうのアシゲロハモグリバエに対するシクラニリプロール液剤(未登録)の効果

<マイナー作物経過措置、未登録、題名のみ>

- (1) かぼちゃ(種子)のヨトウガに対するシペルメトリン乳剤(未登録)の効果
- (2) かぼちゃ(種子)のヨトウガに対するBT(ゼンターリ)水和剤DF(未登録)の効果

○肥料・土壌改良資材及びその他資材

- (1) ねぎに対する肥効調節型窒素肥料「ハイパーCDU(細粒)-2」の施用効果 … 371
- (2) 水稲育苗培土「汎用パールマットH」の育苗適応性 … 372

○農業機械施設の性能調査

- (1) 色彩選別機（小豆）の性能（CSV600BI）……………373

◎ 研究参考事項

—畜産部会—

- 1 チモシーの地下茎型イネ科雑草に対する競合力の選抜方法……………377

—生産システム部会—

- 1 農業の多面的機能を評価できる仮想評価法（CVM）……………380  
2 経済・雇用・環境の影響評価が可能な市町村産業連関分析手法……………383